

櫛田川の山里・飯南、飯高

わたしのオススメ...お気に入り 沈み橋

今昔のわたしの

「ぼくはカヌーやるんですけど、頭をひっこめれば下を通れるし、増水時の流木は上を流れるし、ようできてますわ。沈み橋の上で川風に吹かれながら食べるカッブラーメンは最高！」
(柳瀬さん、飯高町)



飯高町櫛田川地区にかかる沈み橋＝m. oyama

つぶやき

「沈み橋」の対語として「永久橋」「抜水橋」などと呼ばれているらしいけど「沈下橋」同様情緒に欠けますね。全国的にみると、高知県、大分県をはじめ、四国や九州に多いようです。櫛田川では上流から以下の地区に現存しています。森、栗野、赤桶、宮前、有間野、深野、古江など。負の発想から生まれたすぐれものが、このまま忘れ去られてしまうのは、いかにも惜しい！沈み橋が浮かび上がるようなアイデアはないのでしょうか。たとえば・・・沈み橋の上での婚活パーティーなんてのはどうでしょう。たしかに、橋も箸も何かと何かを結ぶものだから、その意味ではいいかもしれませんね。(岩)

「沈み橋のできる前は幅五十七センチくらいの板橋でした。遠回りがいやで水がついても無茶しましてな・・・沈み橋ができた時はほんにうれしかった！」
(森本さん、飯高町)



わたしのオススメ募集 自然食のなんでも結構です。事務局までご連絡下さい。

